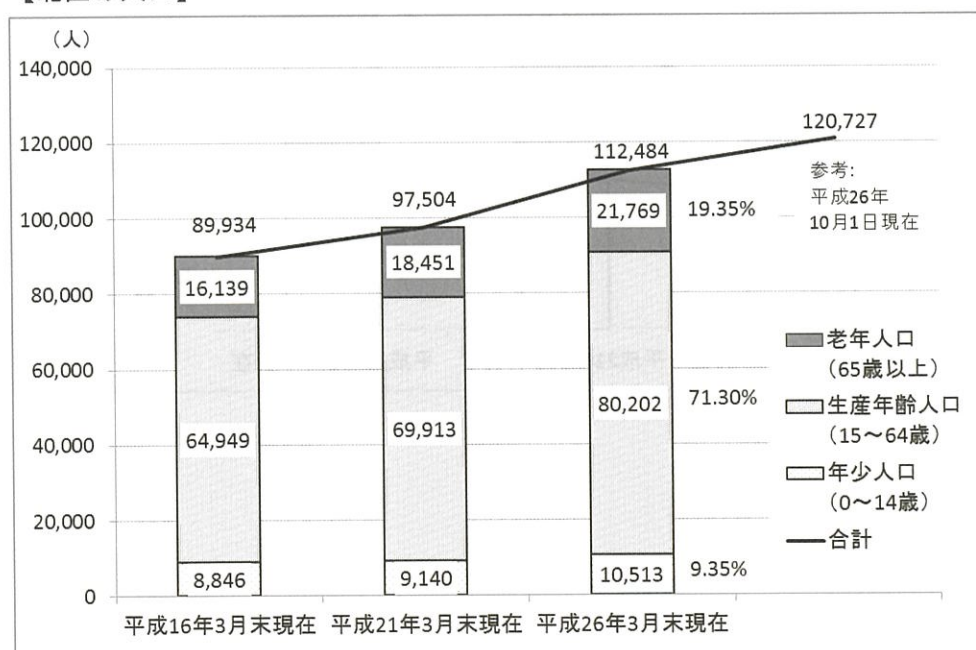


第1章 北区の現状と課題

1. 概要

項目		24区中の順位	出典
人口	総数	121,292 人	平成 27 年 2 月 1 日現在 住民基本台帳ベース
	増加率	2.8%	平成 25 年 3 月末～26 年 3 月末現在
	昼間人口	382,705 人	平成 22 年国勢調査
人口 構成	年少人口（15 歳未満）割合	9.4%	平成 26 年 3 月末現在
	老年人口（65 歳以上）割合	19.4%	
単独 世帯	単独世帯率	61.6%	平成 22 年国勢調査
	高齢者のいる一般世帯のうち、単独世帯率	43.3%	
外国人登録人口		4,203 人	平成 26 年 3 月 31 日現在
障がい者手帳をもっている人		5,892 人	平成 26 年 3 月 31 日現在
要介 護認 定者	総数	4,741 人	平成 26 年 3 月 31 日現在
	要支援 1、2	1,917 人	
	要介護 1、2、3	1,833 人	
	要介護 4、5	991 人	
事業所数		26,325 事業所	平成 24 年経済センサス 活動調査結果

【北区の人口】



北区の地域特性

ひと	まち	コミュニティ
・転出入が多く、人口が増加 ・単独世帯が多い ・高齢者の増加 ・不安定雇用の拡大	・多様な構造 ・多くの人が集まる ・居住環境への愛着・満足度が高い	・地域に根ざした活動 ・地域福祉活動の実践 ・「まちともサービス」など住民参加型在宅福祉サービスの実施 ・企業住民の存在

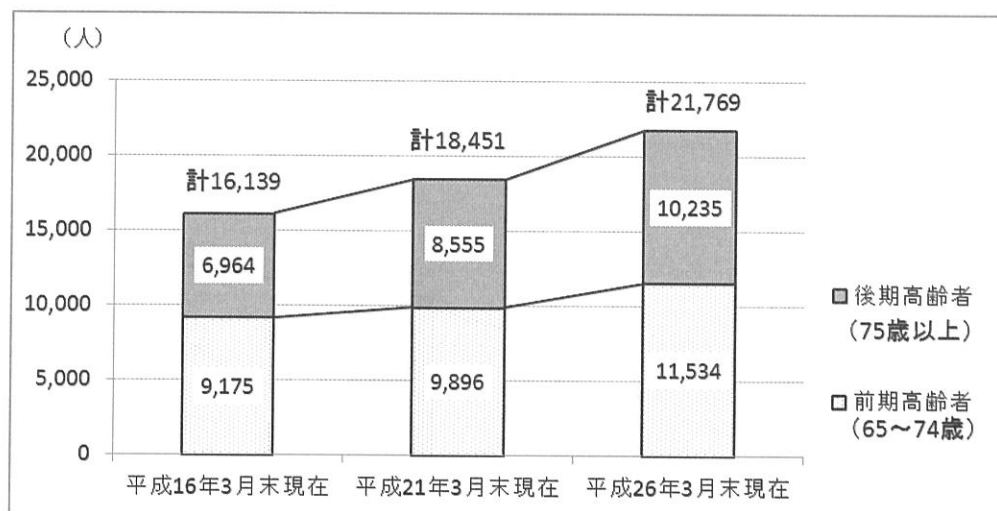
■ひと

北区の人口は、平成 27 年 2 月 1 日現在で 121,292 人（住民基本台帳ベース）となりました。この 10 年間で約 3 万人、同年 3 月末と比較しても 8,000 人以上の増加となっています。しかも 1 年間に 1 万人以上の人転出・転入しています。

北区には単独世帯^{*6}の割合が多く、61.6%となっています（平成 22 年国勢調査地域別集計結果）。

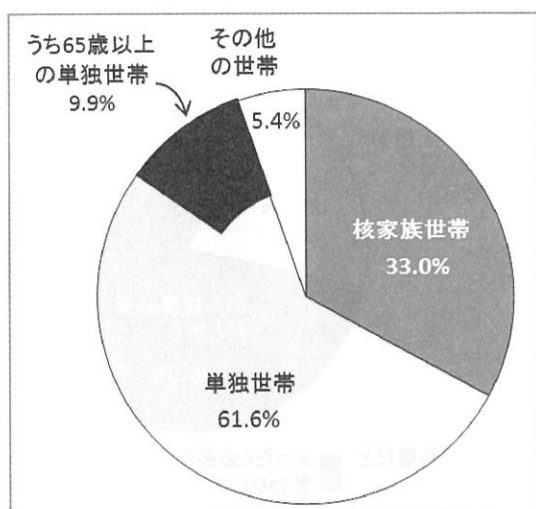
65 歳以上の高齢者は 21,769 人（平成 26 年 3 月 31 日現在）で、年々増加しています。高齢者がいる世帯のうち、43.3%が単独世帯となっており（平成 22 年国勢調査地域別集計結果）、今後も単独世帯が増えていくことが予想されます。

【北区の高齢者人口の推移】

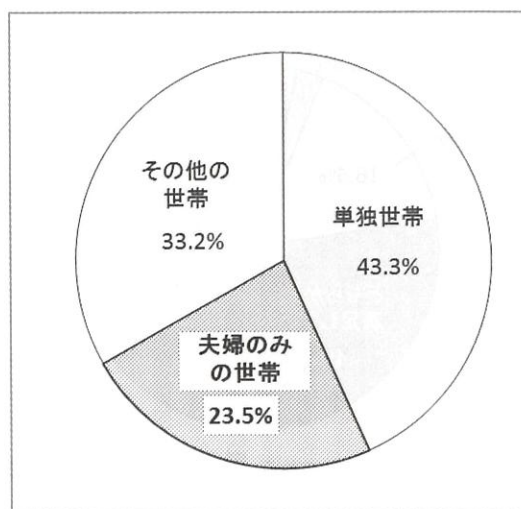


^{*6} 単独世帯...世帯人員が一人の世帯。

【北区の世帯構成】



【65歳以上の高齢者がいる一般世帯の構成】



わが国では雇用の非正規化が進んでおり、雇用者のうち 37.0%が非正規の職員・従業員となっています（総務省「労働力調査」平成 26 年 7 月分速報）。大阪市でも、30 歳未満では、男性の 3 割、女性の 4 割近くがパートやアルバイト・派遣といった非正規職員となっています。また、30 歳代から 50 歳代でも、男性の 1 割以上が、女性では半数以上が非正規職員で、雇用が不安定になっています。

■まち

北区は、多くの商業施設や事業所、宿泊施設などが立地する地域や、大規模な集合住宅を中心とした居住地、戸建て住宅が密集する地域があります。また、幹線道路沿いや再開発地域に大規模なマンションやオフィスビルが建設されている地域や、専門学校などが立地し、多数の若者が行きかう地域など、さまざまな地域があります。

また、大阪市内でも有数の事業所集積地であり、昼間人口は 38 万人以上にのぼります。立地している事業所の半数は、「卸売業・小売業」「宿泊業・飲食サービス業」「他に分類されないサービス業」という集客型のもので、梅田・大阪駅の 1 日の乗降客は 160 万人とも言われています。

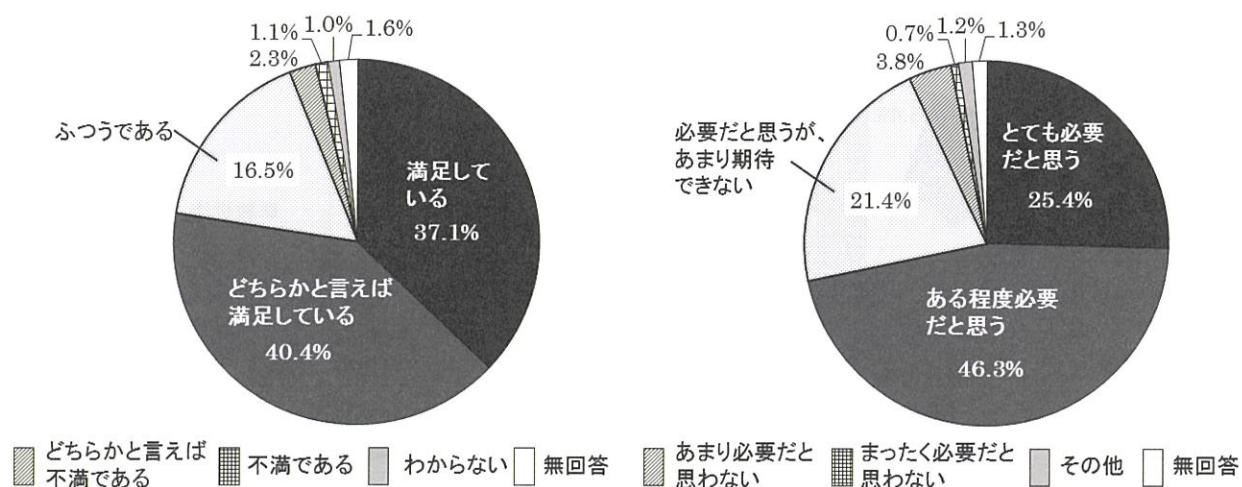
北区で暮らしている人は、暮らしを総合的に考えた場合の満足度が高く、37.1%が「満足している」、40.4%が「どちらかと言えば満足している」と回答しています（平成 26 年 9 月実施「北区における地域福祉に関する区民意識調査」）。特に、交通の利便性、買い物などの日常生活の利便性、医療施設が充実していることへの満足度が高くなっています。

■コミュニティ

前述の意識調査で、支援を必要とする人に対して、町会や自治会、ご近所等で見守りなどの取り組みを行うことについては、「とても必要だと思う」25.4%が、「ある程度必要だと思う」が 46.3%と、地域で相互に支え合うことが必要だと思っている人が多くなっています。

【地域・暮らしの総合的な満足度】

【支援を必要とする人に対するご近所等での見守り活動の必要性】



各地域では、地域の実情に合わせて、友愛訪問等の見守り活動や、ふれあい型高齢者食事サービス、ふれあい喫茶、子育てサロンなどのサロン活動、百歳体操、はつらつ脳活性化教室などの健康づくりの活動などが取り組まれています。また、企業の社会貢献活動やテーマ型のNPO等の福祉に関する活動も行われており、地域との協働も進んでいます。

平成25年11月から新しい地域の助け合いの仕組みとして、「まちともサービス」が実施されており、高齢者や障がい者、子育て中の方などの福祉的なニーズに対して、住民参加型で支援を行っています。